

先人の貴重な財産を守る

～文化財防火デー～ 文化財消防演習

1月22日（日）北今ヶ淵の浄満寺で、地元住民、消防団、女性防火クラブ、大垣消防組合が参加して、文化財消防演習が行われました。

これは、毎年1月26日の「文化財防火デー」にちなみ、先人が遺した貴重な財産を火災・震災などの災害から守ることを目的として行われました。

当日は、「119番通報・文化財持ち出し訓練」や「初期消火・火災防ぎょ訓練」が行われ、文化財保護の意識高揚に努めました。



会員相互の親睦を… ～町老人クラブ連合会『囲碁大会』～

1月25日（水）中央公民館において会員相互の親睦を図るため町老人クラブ連合会主催による『囲碁大会』が開催されました。

大会は、穏やかなムードの中、プロさながらの熱戦が繰り広げられました。

大会の結果は次のとおりです。（敬称略）

優勝 武藤 隆巳

準優勝 中岡 清征

3位 林 幹彦



万が一の災害に備えて ～岐阜県・守八町連携図上型防災訓練～

町では、2月10日（金）東海・東南海・南海三連動地震を想定した図上訓練を行いました。

この訓練では、町職員のほか、消防団、県防災課、大垣消防組合中消防署東分署、自衛隊岐阜地方協力本部など約50人が参加して、「ロールプレイング方式」と呼ばれる手法を用いて実施され、コントローラー（県防災課職員）から与えられた被害状況や応援要請などの事案に対して、堀町長を本部長とする町災害対策本部の町職員が、それぞれの役割に応じて対応し、災害に備え訓練に取り組みました。



「ロールプレイング方式図上訓練」

- 「役割演技法」と言われる訓練技法で、災害図上訓練の一種。
- 災害時に予想される事案や状況等を記述したシナリオにより、進行管理者（コントローラー）から訓練参加者（プレイヤー）に付与し、それに対し訓練参加者がそれぞれの役割の中で、行つべき意思決定・行動をすることによって非常時対応を修得していく訓練。